



とうかつ

千葉県教育庁東葛飾教育事務所

〒271-8563

千葉県松戸市小根本7

☎ 047-361-4103

Fax 047-368-5316

東葛飾教育事務所だより 第14号 2013. 12.

燃えるような日差しのもと、鮮やかに向日葵が大輪の花を咲かせていた夏から、早朝には霜花が窓を飾る季節になりました。この数ヶ月の間にも、それぞれの学校で子ども達の成長の糧となる様々な取組が行われたことと思います。指導して下さった先生方、並びに関係するすべての皆様、ありがとうございました。

11月22日に行われた「学力向上交流会」では、県の施策説明の他に、日頃の学力向上に向けての取組を、各市の代表の学校に発表していただきました。また、参加された先生方に、意見交換を行っていただきました。学力向上に向け、学校に少しでも“お土産”を持って帰っていただければ幸いです。また、指導室訪問では県の施策や各教科の重点等について御理解いただけたことと思います。授業展開や提案をして下さった先生方や、会場を準備して下さったすべての先生方に改めて感謝申し上げます。

今年も残すところわずかとなりました。ゆく年をさわやかに送り、輝かしい新年を迎えましょう。そして、残された3ヶ月を充実したまとめの月、飛躍の月にしていきましょう。

「命の大切さを考える防災教育公開事業」 地域合同防災訓練～流山市立東部中学校～

千葉県教育委員会では、「地震と津波」「帰宅困難・引き渡し」「避難所対応」「防災ボランティア」を防災教育の課題と位置付け、モデル校を指定し、災害に強い学校とまちづくりを目指しています。9月14日（土）には流山市立東部中学校を会場に生徒、保護者、地域の方々、総勢、約1000名を超える参加者で、巨大地震を想定した大規模な合同防災訓練が行われました。一時避難後、生徒が中心となって、簡易トイレ、段ボールベット、土嚢、簡易かまど等の作成に熱心に取り組みました。いざという時に備えて、真剣に取り組んでいました。災害時には、中学生が非常に大きな力になると感じました。



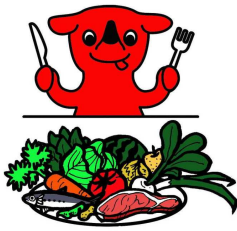
土嚢作り



簡易かまど作り



簡易トイレ作り



『地域における食育推進事業』

～我孫子市立湖北小学校～

千葉県教委委員会では、食育の推進について周知から実践の段階に入りました。そこで栄養教諭を中心とした、食に関する指導の授業公開等を地域ごとに行い、指導実践力を高めるとともに、指導者の育成を図るようしております。11月7日(木)には我孫子市立湖北小学校を会場に公開研究会を開催し、2年生では『なんでもたべて げんきになろう』、5年生では『元気な毎日と食べ物』という題材で、食に関する意識向上のための授業公開を行いました。「栄養をしっかりとればよい」というのではなく、「食は文化である」という考えのもと、感謝の心や日本の伝統食、家族とのつながりなどについても考えさせることをねらいとした授業でした。体験活動やグループ活動を取り入れることで、子どもたちが積極的に意見交換などを行い、楽しく主体的に学ぶ様子が見られました。素晴らしい授業実践でした。授業参観後、学習院女子大学教授 品川 明先生から『食を意識する教育～学校給食と学校教育の重要性～』という演題でご講演もいただきました。「ありがとうの心・ごちそうさまの心・もったいないの心・いただきますの心」4つの心で食を意識し、五感を使った味わい教育を行うことは、「文化的、教育的、道徳的、環境的、社会的、経済的価値や意味が含まれる」といった貴重なお話を、参加された先生方も熱心に聴かれています。



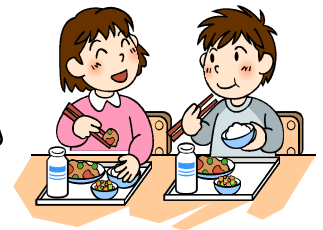
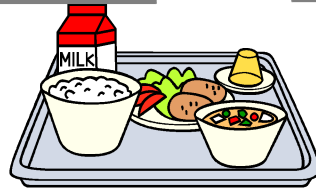
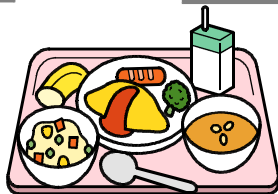
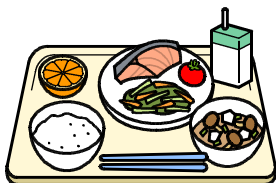
2年生の授業の様子



5年生の授業の様子



講演会の様子





地域に密着した農業体験

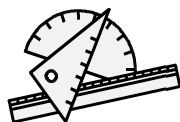
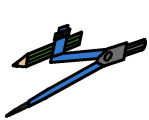
～松戸市立矢切小学校～



松戸市立矢切小学校では、学校教育目標「やさしく・かしこく・たくましく」の育成に向け、1つの柱として畑作・稲作活動に取り組んでいます。児童が地域と密着した農業体験をすることで地域を知り、誇りを持つようになっていきます。学校評価のアンケートでも、「畑作・稲作活動に熱心に取り組んでいると思うか」という問いに「とても思う」と回答した児童が9割を超えています。

今年度も10月17日（水）に協力農家の方々を招き、33回目の収穫祭が実施されました。今年度のスローガンは「畑，協力農家の方々に感謝して 豊作を祝おう収穫祭」でした。収穫した野菜やお米を宝船にのせ、各学年の御輿をかついだり、お米活動で取り組んだことを発表したりと、充実した収穫祭になりました。今年度の収穫高は300kg。矢切米として給食に出たカレーメニューは、きれいに完食していました。子どもたちは、食の大切さ、千（地）産千（地）消についても学習し、食べ物を大切にするようになっていきます。地域の教育力を生かした体験的な学習活動を通して、仲間と協力することの大切さや働く人々への感謝の気持ちも育っています。

算数の授業を楽しむ子ども達と先生方



～松戸市立松ヶ丘小学校～



松戸市立松ヶ丘小学校は、算数の研究を続けて、今年で38年目。常に東葛飾地区での算数科研究の中心校としてあり続けています。現状維持を良しとせず、新しい試みにチャレンジしています。平成24年度からは、「共に学び、共に創造する算数研究の拠点校をめざして」のスローガンのもと、他校の共同研究員と共に、教材研究や指導案検討を行っています。今年度は、『算数的な表現力を育てる授業の在り方～互いの考えを結びつける～』を研究テーマに据え、年間3回の公開研究会を開催。生き生きと算数の授業を楽しむ子どもたちと熱心に指導される先生方の姿が見られました。



平成25年度 東葛飾地区中学生・高校生との交流会

8月1日（木）に、さわやかちば県民プラザで「中学生・高校生との交流会」が行われました。この交流会は、中学生や高校生が日頃学校や日常生活等の中で考えている事柄や問題について、県教育委員会の職員とひざを交えて自由な意見交換を行う目的で、毎年教育事務所ごとに行われております。

今年度は、柏市内の中学校10校、高等学校5校の代表者が集まり、和やかな雰囲気の中で活発な意見交換が行われました。

当日は、柏の葉高校の生徒のみなさんが、司会進行等の運営を行い、参加者が8つの分科会に分かれて、「人として成長していくためにはどのようなことを学べばよいか」、「地域や社会に役立つためにはどのようなことを学べばよいか」というテーマについて、それぞれの立場から意見交換を行いました。

初めは遠慮した様子の中学生も終わりの全体会ではグループの代表者として堂々と発表するなど、参加者の意欲的な姿勢が印象的でした。

中学生や高校生からは、「携帯を使わずに、人と人との話せる機会を多く作る必要がある」「実験や体験活動から、考える授業をしてほしい」「地域の祭りやイベント、ボランティア活動に積極的に参加し、その様子を情報発信したい」等の意見がたくさん出されました。

来年度は松戸市内で実施する予定です。



和やかな雰囲気での自己紹介



分科会の様子



代表者による発表

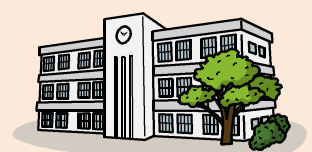
【参加者の感想】

（中学生）

初めて会う人達と討論するのに不安がありましたが、みなさんが良い意見をどんどん言ってくれたので、うまくいったと思います。いろいろな意見が出ましたが、実現できるかどうか学校に持ち帰って考えていきたいと思っています。

（高校生）

各校の生徒会の代表の集まりなので、もう少し堅苦しい会だと思っていましたが、そんなことはなく、それぞれの学校の取組や特徴が知ることができて良かった。この機会を大切にして、様々な方との関わりを考えていきたい。



【参加者・参加校】

○千葉県教育委員会 14名

教育委員，教育政策課，生涯学習課，県立学校改革推進課，指導課，教育総務課，東葛飾教育事務所

○柏市教育委員会 2名

○中学校 10校

柏中学校，柏第二中学校，土中学校，富勢中学校，田中中学校，柏第三中学校，南部中学校，

西原中学校，逆井中学校，松葉中学校

○高等学校 5校

東葛飾高等学校，県立柏高等学校，柏の葉高等学校，柏中央高等学校，市立柏高等学校

平成25年度小・中・高連携の特別授業

9月18日（水）に鎌ヶ谷市立鎌ヶ谷第四中学校において、「小・中・高連携の特別授業」が実施されました。柏の葉高等学校の駒田幸彦先生，船橋二和高等学校の棚澤文貴先生，我孫子高等学校の小沼均先生，船橋豊富高等学校の堀江春香先生，松戸国際高等学校の三藤翔太先生，市川工業高等学校の栗原利治先生・今関真琴先生，以上7名の先生方がそれぞれ，興味深い授業を展開してくださいました。

駒田先生には，古今和歌集における恋の歌について，当時の貴族のものの見方やその生活様式を踏まえた，独自の深い解釈をわかりやすくお話しいただきました。棚澤先生には，スライド映写機を活用し，地理の学習として国々の様子を鮮明に映し出していたことで，世界を身近に実感することができました。小沼先生には，「数学は難しくない」ということを生徒に認識させられる本質をとらえた数学の授業をしていただきました。さらに堀江先生には，身近な食品からDNAを抽出する授業を，三藤先生には，コミュニケーションの意欲を育てる英語の授業を，栗原先生・今関先生には，コンピュータのプログラミングを指導していただきました。

いずれの学習も生徒が，高校での授業に興味と期待を抱くことのできるよい機会となりました。



プログラミングの授業



DNA抽出の授業



英語の授業